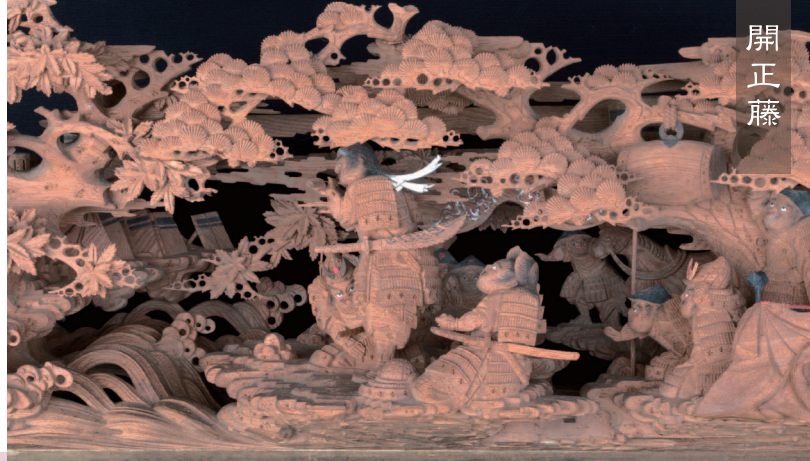




松田正幸



開正藤

会場 淡路島・洲本市文化体育館  
一階・会議室1A

〒656-1002-1  
兵庫県洲本市塩屋1丁目1番17号  
電話 0799-(25) 3321

令和3年  
3/13 (土)  
3/14 (日)  
10時〜18時  
入場料500円  
学生無料 (学生証を  
提示ください)

河合賢申

淡路之段

# 博覧会

# 続・彫物ひねもす

だんじり (太鼓台・地車) 彫物の美を再考する

木下舜次郎

彫刻展示・講演会！詳細裏面

彫刻の下絵のなぞり描き体験！

『続・図説だんじり彫刻の魅力』刊行

主催：だんじり彫刻研究会  
〒596-0074 大阪府岸和田市本町7-19 (賢申堂内)  
電話 072-438-1068

後援：兵庫県淡路県民局・洲本市・洲本市教育委員会  
淡路市・淡路市教育委員会  
南あわじ市・南あわじ市教育委員会



←YouTube  
彫刻作業動画

淡路島の全島に広がる「だんじり（太鼓台）」。そこには軍記物を中心とした繊細で躍動感あふれる彫物が施されています。数々の彫物を刻んだ彫刻師がかつては淡路で暮らしていました。今、その淡路彫の魂は、大阪の泉州・岸和田の彫刻師に受け継がれ、「だんじり（地車）」を中心に、神話から軍記物、花鳥風月に至るまであらゆる題材を自在に彫り仕上げています。彼らは岸和田彫刻の源流の一つは淡路であることを覚えています。一方、淡路では多くの彫刻師が活躍した時代の記憶は失われつつあります。今回の展示会は、昨年、岸和田で大盛況であった「彫物ひねもす博覧会」の第二弾です。淡路の風景を撮り続ける地元の写真家、岸和田城下町で鑿を振るう彫刻師、そして地車や太鼓台の神賑行事に造詣の深い篠笛奏者が、淡路で生まれた「だんじり彫刻」の魅力をお届けいたします。

## 主な展示作品（予定）

黒田正勝

「金剛寺・安宅の関・本能寺の変・石川五右衛門」狭間／米山町内会（洲本市）／〔写真〕

開正藤

「八幡太郎義家 安倍貞任を追う」土呂幕／中町（岸和田市）／〔写真〕

「国生み」懸魚／御影西之町（神戸市）／〔彫刻〕

「波濤龍」置物／個人／〔彫刻〕



河合賢申（賢申堂・彫刻師）

開生珉

「兎」「鳩」「二宮金次郎」「鯉」置物／個人／〔彫刻〕

木下舜次郎

「平将門之勇戦」土呂幕／中之濱町（岸和田市）／〔写真〕

高野山社寺彫刻（和歌山県）／〔写真〕



平田雅路（写真家）

松田（萬屋）正幸

「楠木正季の奮戦」土呂幕／阿間河瀧町（岸和田市）／〔写真〕

「川中島の合戦」土呂幕／紙屋町（岸和田市）／〔写真〕

「鶴岡八幡宮放生会」狭間／室津西濱（淡路市）／〔写真〕

「裸馬を駆る曾我五郎」狭間／梶内だんじり株式会社／〔彫刻〕

「龍虎」置物／個人／〔彫刻〕



森田玲（玲月流初代・篠笛奏者）

松田（萬屋）正彦

「川中島の合戦」「松に鷹」「ヨーロッパの風景」「鳳凰」「ねずみ」額  
／個人／〔彫刻〕

筒井嶺燐

「平景清鍛引き」出人形／稲田北町会（東大阪市）／〔彫刻〕

河合賢申

「国生み 日本濫觴」置物／賢申堂（岸和田市）／〔彫刻〕

新作彫刻数点



講演予定 3月13日（土）／14日（日）両日とも

10：00 展覧会開始

11：00 **だんじり（太鼓台・地車）のルーツと伝播**〔森田玲〕

14：00 **彫師が語る「だんじり彫刻」の魅力**〔河合賢申〕

16：00 **「凱旋・淡路彫！～よみがえる彫師の記憶」**〔平田雅路・河合賢申・森田玲〕

18：00 展覧会終了